

お知らせ

振興会で住民アンケート調査を開始します。詳しくは裏面をご覧ください。

岩 沢 通 信

第67号
2018年(平成30年)5月25日創刊
発行 岩沢アチコタネーゼ
岩沢地域振興協議会・岩沢分館
編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

アチコタネーゼ夕市を初開催

新たな企画で、交流の場を

昨年まで初夏に開催されていたアチコタネーゼ朝市が時間も内容も変えて「夕市」として6月8日午後5時から行われた。午後3時頃、集合した会員は、ホール外にテーブルを配置して、焼き物や飲み物を並べる準備を開始。この日は好天に恵まれ気温も穏やかだったので、オープン5時から待ちきれない来場者が、海鮮焼きやから揚げをおつまみにビールで乾杯。隣の山紫で作られた餃子などを持ち帰るお客も大勢あった。



岩沢まつり本部会議を開催

第31回岩沢まつりに向けての本部会議が6月12日住民センターで開催された。



昨年台風の影響から出店や演芸会は中止となり、花火の打ち上げだけの開催となってしまうが、今年は例年通りの内容で行うことを決定。但し、昨今の物価上昇の影響から花火の打ち上げ価格も高騰し、今年の球数は先が読めないとのこと。本部会議では、無理のない範囲で協賛と打ち上げ依頼を行うことを確認した。今年の岩沢まつりは8月15日(木)中越住電送様本社駐車場にて開催予定である。

時代小説「小千谷の風」出版される

江戸時代中期の小千谷を舞台に繰り広げられる小説「小千谷の風」が5月15日同時代社から出版された。著者は出雲崎町出身の玄間太郎さん。凶作・飢饉の続く江戸中期、雪国越後小千谷。人びとを救うために医者、花火師として懸命に尽くし、生きた二人の女性の成長と友情の物語。小説の中には、山本山や片貝の佐藤佐平治など、小千谷市民に馴染みの深い場所や人物が多数登場する。市内の書店(予約が必要な場合もあり)やアマゾンなどのネット販売で購入可能。価格1980円(税込)。



凶作・飢饉の続く江戸中期、雪国越後小千谷。人びとを救うために医者、花火師として懸命に尽くし、生きた二人の女性の成長と友情の物語。
「蔓延する疫病から一人でも多くの命を救いたい」
「花火の一瞬の光で一人でも多くの人を励ましたい」

小千谷市長と車座トーク開催のお知らせ

開催日時 7月1日(月) 午後7時～
会場 岩沢住民センター 集会室

小千谷市長宮崎悦男様が岩沢に来られて、住民との気軽な座談会を開催します。ぜひ、この機会に多くの方からご参加いただき、町民の思いを語り合しましょう。

岩沢地区町内会長協議会 会長 佐藤 和俊

岩沢地域振興協議会からのお知らせ!



中学生以上対象 「全住民アンケートを行います」

岩沢地域振興協議会では、振興会の事業をはじめとして今後の「地域づくり」を見据えたアンケートを実施します。町民皆様のご協力をぜひお願いします。

- 対象者：中学生以上の方の全住民を対象とします。
- 配布方法：町内会長(役員)経由で全戸配布します。
- 回収方法：下記日程で町内役員が回収に伺います。(無記名・封入式)
- その他：配布、回収日は予定日です。町内により翌日以降になる場合があります。

7/25(木)
全戸
配布
予定



8/26(月)
(広報おぢや 配布時)
アンケート回収

アンケートの回収後に分析・解析を行い、その結果については町民の皆さんにご報告するとともに、今後の振興会の運営に生かしていきます。



主 催 岩沢地域振興協議会
会 長 長谷川 正夫
 ご不明な点、質問等は地域づくり支援員までお問い合わせ下さい。
 岩沢住民センター TEL 86-2002(石曾根)

編集後記
 2ヶ月ほど前の話になります。4月14日に小千谷自動車学校で「高齢者向け原付バイク教室」が開催されました。私は小千谷地区交通安全協会の原付部会講習指導員として年に1、2回原付免許の事前講習をしていてるので参加したのですが、当日は別の予定があり残念ながら欠席。
 雪解けとともに、バイクに乗る機会が増える高齢者に対して、交通事故を起こさない、遭わないように実際に自分のバイクを持ち込んで自動車学校のコース内での実技指導と座学での講座を行ったものです。初めて企画でしたが、10人の応募枠に対して、当日は60代から80代までの11人の参加



があり、皆さん真剣に取り組んでいたとのこと。なんと岩沢からの参加者もあり「今日は楽しかった。ありがとう」との声を掛けていただいたそうです。
 原付に乗られる皆さん、くれぐれも安全運転でお過ごしください。・・・(I)



事務局から令和5年度の事業実績と決算報告、令和6年度の事業計画と予算案が示され全てが承認された。会議では地域でのデイホーム参加対象者が増加しているのに利用者が減少していることが問題視され、男性の利用が無くなったことも一因であるとされた。
 デイホームいわさわでは引き続き、参加者を募っているとのこと。お問い合わせは住民センターまで。

5月31日、令和5年度デイホームいわさわ運営協議会総会が住民センターで開催された。
 冒頭小泉竹夫会長は「これから益々高齢化社会となる。しかし、高齢者も楽しく地域で生活していけるように皆さんのご協力をお願いしたい」と挨拶。続いて



デイホームいわさわ運営協議会